

## 原のまちを守り隊～原の防災グッズを開発してPRしよう～

平成28年10月3日

男子15人 女子8人

計23人

## 本単元で育成する資質・能力

論理的思考力・判断力・表現力, 主体性・積極性, 郷土愛 (資質・能力ルーブリックレベルⅢ)

## I : 【考え・基礎知識】

自分たちが住んでいる原のまちの人々の災害に対する考えを調べ、現状と課題を知る。

地域の人に知ってほしい防災についての情報を発信する方法を知る。

## C : 【つながり】

収集した情報を整理、分析して、安全性や危険性、自分たちができることについて、考えをまとめる。

## E : 【応用・ひろがり】

「原の防災グッズ」を作り、地域の人々にPRする。

## 1 単元について

## 児童の実態

- ① 「課題発見・解決学習」に関する児童アンケート「授業では、情報を比較、分類、関連付けて、何が分かるのかを考えています。」の設問に対して肯定的に回答した児童の割合は100%である。しかし、理由や根拠を基に考えを整理して書いたり発表したりして相手に伝える力が弱い児童もあり、教師による評価とのずれがある。
- ② 「課題発見・解決学習」に関する児童アンケート「授業では、自分の考えを積極的に伝えていきます。」の設問に対して肯定的に回答をした児童の割合は96%であるが、日常生活においては考えを伝えることに消極的な児童もいる。
- ③ 「自分の住んでいる地域のことが好きですか。」の設問に対して、肯定的に回答した児童の割合は100%である。1学期に「原のまちの防災マップをつくろう」の学習で、地域を歩いて危険箇所を調べたり、家族や一人暮らしのお年寄りの方に取材したりして防災マップを作った経験があり、自分たちが住んでいる原の地域に進んでかかわろうとする態度が見られるようになってきた。

## 育成したい資質・能力と目標

- ① 複数の事柄や資料などについて、自分で視点を設けて比較、分類、関連付けてまとめて表現することができる。 (学習方法に関すること)  
【論理的思考力・判断力・表現力 資質・能力ルーブリック レベルⅢ】
- ② 課題解決のために、進んで挑戦し、対象に対して自ら働きかけることができる。 (自分自身に関すること)  
【主体性・積極性 資質・能力ルーブリック レベルⅢ】
- ③ 地域のよさを理解し、課題の解決に向けて、地域とかわる活動に参加することができる。 (他者や社会とのかかわりに関すること)  
【郷土愛 資質・能力ルーブリック レベルⅢ】

## 学習対象について

- 防災のための安全な町づくりとその取組
- 防災に取り組んでいる人々
  - ・ 呉工業高等専門学校の先生と学生
  - ・ 海上自衛隊の人々
  - ・ 地域の様々な人々

## 学習事項について

- 地域や学校で防災に取り組むよさと安全な町づくり、学校づくりを考える。
- 地域や学校の一員として、災害に備えた安全な町づくり、学校づくりにかかわろうとする。
- 地域の人に災害時に必要なものを聞き取り、安全に避難できるように防災グッズを製作し、PRする。
- 国語科教材「報告します、みんなの生活」、算数科教材「調べ方と整理のしかた」と関連させて教科横断的な学習展開を工夫する。

## 指導のポイント

- ① 単元のゴールには、「原に住んでいる地域の方が必要とする防災グッズを作り、活用してもらうためにPRする活動」を設定し、目的意識や相手意識を明確にもてるようにする。防災マップを届けた一人暮らしのお年寄りの方や、スーパーマーケットや幼稚園など様々な年代の人が集まる場所で「災害が起きたときのために準備しているものや困っていること」などについての調査活動を行い、収集した情報を整理・分析する。原のまちに住む人は何を必要としているのかを考えさせ、プレゼンテーションにまとめられるようにする。
- ② 調査活動から分かったことや考えたことを表やグラフなどを使って、報告する内容や発表の構成、発表に用いる資料を作成させる。それを効果的に活用して伝えるための表現方法を国語科や算数科と関連させて指導する。地域の人が必要とする「防災グッズ」を製作して、地域の人にそのよさをPRするために主体的に活動ができるようにする。
- ③ 取材や報告会等で地域の人と関わることで、地域を大切にしたい思いが広がるようにする。地域の一員として、町の安全に関わる活動や取組を行い、地域の人々とながら、支え合って暮らすよさを理解できるようにする。「防災グッズ」を製作し、地域の人に届けることで、まちへの関心を高めることにつなげられるようにする。

## 2 単元の計画と評価規準 (全 25 時間)

次 時	学 習 内 容	資質・能力の評価規準 (評価方法)	※他教科等との関連
1 1	<p><b>課題の設定 1</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1学期の学習の振り返りをする。</li> <li>○ 防災マップを届けた地域の一人暮らしのお年寄りの方から、防災マップの感想を聞き取ったことをまとめることで、次の課題を設定する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の様々な年代の人の考えを知るための方法を考える。</li> </ul> </li> </ul>	<p>○○さんに届けた防災マップを使って安全に避難してもらえたらうれしいよ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 原の地域や人に関心を持ち、学習計画を立て、見通しをもって取り組もうとしている。(ワークシート, 児童観察) <b>【主体性・積極性】</b></li> </ul> <p>災害が起きたときに心配なことがあると言われていたよ。ぼくたちにできることがないかな。</p> <p>原のまちの人は、災害についてどんなふう考えているのか調べてみようよ。</p>	<p>※他教科等との関連</p> <p><b>社会科</b> 「くらしを守る」学習したことをもとに安全マップにまとめ、今の自分たちにもできることを考える。(4) ア</p>
2 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	<p><b>情報の収集 1</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 原のまちの防災について設定した課題について、必要な情報を収集する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の人に災害が起きたときに準備しているものや困っていることを調査するアンケートを作る。</li> <li>・ 国語科「報告します, みんなの生活」の学習を生かしてアンケートを作る。</li> <li>・ 人が集まる場所で調査活動をする。</li> </ul> </li> <li>・ 防災について研究している呉工業高等専門学校の先生や学生にアドバイスをもらいながら災害時に必要なものについて調べる。</li> </ul> <p><b>整理・分析 1</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 収集した情報を基に、原の地域の人が災害時に困ることや必要なものについて話し合う。</li> <li>・ 調査結果をまとめる方法を考える。</li> <li>・ アンケート結果を整理する。</li> <li>・ 整理したアンケート結果から、災害が起きたときに必要なものについて分かったことや考えたことを話し合う。<b>【本時】</b></li> </ul> <p><b>まとめ・創造・表現 1</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の人が必要な防災グッズを考える。</li> <li>○ 原の防災グッズを作る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災グッズを作るために必要な情報を集める。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 質問の仕方や回答欄を工夫してアンケートを作っている。(ワークシート, 児童観察) <b>【論理的思考力・判断力・表現力】</b></li> <li>○ 地域の課題解決に向けて、自分たちができるとは何かということ意識しながら、活動に取り組もうとしている。(フリップボード, ワークシート, 児童観察) <b>【郷土愛】</b></li> <li>○ 災害時に安全に避難するための必要な情報を自分から求め、主体的に調べたり、地域や関係機関, 専門の方に働きかけたりしている。(ワークシート, 児童観察) <b>【主体性・積極性】</b></li> <li>○ 調査結果を分かりやすくするための方法について進んで考えを出している。(児童観察) <b>【主体性・積極性】</b></li> <li>○ 収集した情報を分析, 整理し, 発表資料を工夫している。(発表資料, 児童観察) <b>【論理的思考力・判断力・表現力】</b></li> <li>○ 「原の防災グッズ」として必要なものについて、根拠を基にした自分の考えを持ち, 情報を整理・分析しながらグループの考えをまとめることができる。(発表, ワークシート, 児童観察) <b>【論理的思考力・判断力・表現力】</b></li> <li>○ 地域の人のために防災グッズを作るという目的を意識して, 見通しをもって取り組もうとしている。(ワークシート, 児童観察) <b>【郷土愛】</b></li> <li>○ 防災グッズを作るために必要な情報を自分から求め, 主体的に調べたり, 地域や関係機関, 専門の方に働きかけたりしている。(ワークシート, 児童観察) <b>【主体性・積極性】</b></li> </ul>	<p><b>国語科</b> 「報告します, みんなの生活」アンケート調査をして分かったことと考えたことを, 図表やグラフを用いながら, 聞き手に分かりやすく筋道を立てて話して報告することができる。 A (1) ア・イ</p> <p><b>社会科</b> 地図や各種の具体的な資料を効果的に活用し, 調べたことや考えたことを表現することができる。(3)</p> <p><b>算数科</b> 「調べ方と整理のしかた」資料を観点別に整理する方法を考えたり, 表を活用して問題解決を図ったりすることができる。 D (4) ア</p> <p><b>算数科</b> 3年「表とグラフ」資料を分類整理し, 表やグラフを用いて分かりやすく表したり読み取ったりすることができる。 D (3)</p> <p><b>社会科</b> 「ごみのしよりと利用」リサイクルについて調べ, 再利用の取り組みが資源の有効利用になっていることを理解する。(3) イ</p> <p><b>図工科</b> 「つくって, つかって, 役立てて」生活に役立つ入れ物や箱のつくり方をくふうすることを通して, 形や色, 方法や材料を工夫することができる。 A (2) イ</p>

	<p><b>課題の設定 2</b></p> <p>13 ○ 防災グッズを作って，原のまちの人にPRする方法を話し合う。 ・ 作成した防災マップのよさを効果的に伝える方法を考える。</p> <p><b>情報の収集 2</b></p> <p>14 ○ 地域の人が集まる所やイベントについて話し合う。</p> <p>15 ○ 防災グッズをPRするための必要な情報を収集する。</p> <p><b>整理・分析 2</b></p> <p>16 ○ 収集した情報を基に，地域の人にPRする方法を考え，まとめる。</p>	<p>○ 地域の人に必要な防災グッズをPRする方法を考えている。 (ワークシート，児童観察)【主体性・積極性】</p> <p>○ 原のまちや自分たちの学校で地域の人が集まる場所を積極的に話し合っている。 (発表，児童観察)【主体性・積極性】</p> <p>○ 防災グッズをPRするための情報収集に主体的に取り組んでいる。(ワークシート，児童観察)【主体性・積極性】</p> <p>○ 地域の人に防災グッズをPRする方法を考えて，まとめている。(ワークシート，児童観察)【論理的思考力・判断力・表現力】</p>	
3	<p><b>まとめ・創造・表現 2</b></p> <p>17 ○ 地域の人に防災グッズをPRするためのプレゼンテーションを作る。</p> <p>18</p> <p>19 ・ PRするためのプレゼンテーションになるように工夫する。</p> <p>20</p> <p>・ 説明の仕方をよりよくするための交流をする。</p> <p><b>実行</b></p> <p>21 ○ 「三ツ池ふれあい交流会」で防災グッズをPRする。</p> <p>22</p> <p>23 ・ 防災グッズをPRするプレゼンテーションをする。</p> <p>・ 地域の方からの反応や評価を知る。</p> <p><b>振り返り</b></p> <p>24 ○ 学習を振り返り，話し合ったりお礼の手紙を書いたりして単元全体をまとめる。</p> <p>25</p>	<p>○ 地域の人にPRするために，収集した情報を整理，分析し，防災グッズのよさがよく分かるように表現方法を工夫している。(プレゼンテーション，ワークシート，防災グッズ，児童観察)【論理的思考力・判断力・表現力】</p> <p>○ 地域の人に分かりやすい説明になっているかを考えて交流している。(プレゼンテーション，ワークシート，防災グッズ，児童観察)【主体性・積極性】</p> <p>○ 地域の人を守るために，防災グッズのよさを知り，使ってほしいという願いをもって発表している。(発表，ワークシート，児童観察)【郷土愛】</p> <p>○ 地域の方の考えを理解している。 (ワークシート，児童観察)【郷土愛】</p> <p>○ 目的意識や相手意識をもって，用件を分かりやすく伝える手紙を書いている。(手紙)【論理的思考力・判断力・表現力】</p> <p>○ これからの原のまちの防災についてさらに考えていく見通しと意欲をもっている。 (ワークシート，児童観察)【郷土愛】</p>	<p><b>国語科</b> 「報告します，みんなの生活」 聞き手の様子を確認しながら，筋道立てて，分かりやすく工夫して話すことができる。 A (1) イ・エ</p> <p><b>道徳</b> 「しょうぼうだんのおじさん」 自分たちの生活を支えている人々を尊敬し，感謝する心情を育てる。 2- (4) 尊敬・感謝</p> <p><b>学級活動</b> 「三ツ池ふれあい交流会にむけて」 交流会の計画を立てる。</p> <p><b>音楽科</b> 「心をつなぐ歌声」 地域の方への感謝の思いをこめて歌う。 Aイ</p> <p><b>国語科</b> 「お願いやお礼の手紙を書こう」 目的に合わせて内容を考え，必要な事柄を落とさずに，依頼状や礼状などの手紙を書くことができる。 B (1) ウ・エ</p>
単元後	<p><b>課題の設定</b></p> <p>・ 自己の成長から家族や地域の人に感謝の気持ちを伝えるために，自分たちができることはないかという次の課題を設定する。</p>	<p>原の防災マップや防災グッズを作るためにたくさんの人に支えてもらったね。</p> <p>たくさんの経験ができて，自分に自信がもてるようになってきたよ。</p> <p>お世話になった人たちに感謝の気持ちを伝えるためにできることはないかな。</p>	

### 3 本時の展開（本時8/25）

#### 整理・分析1

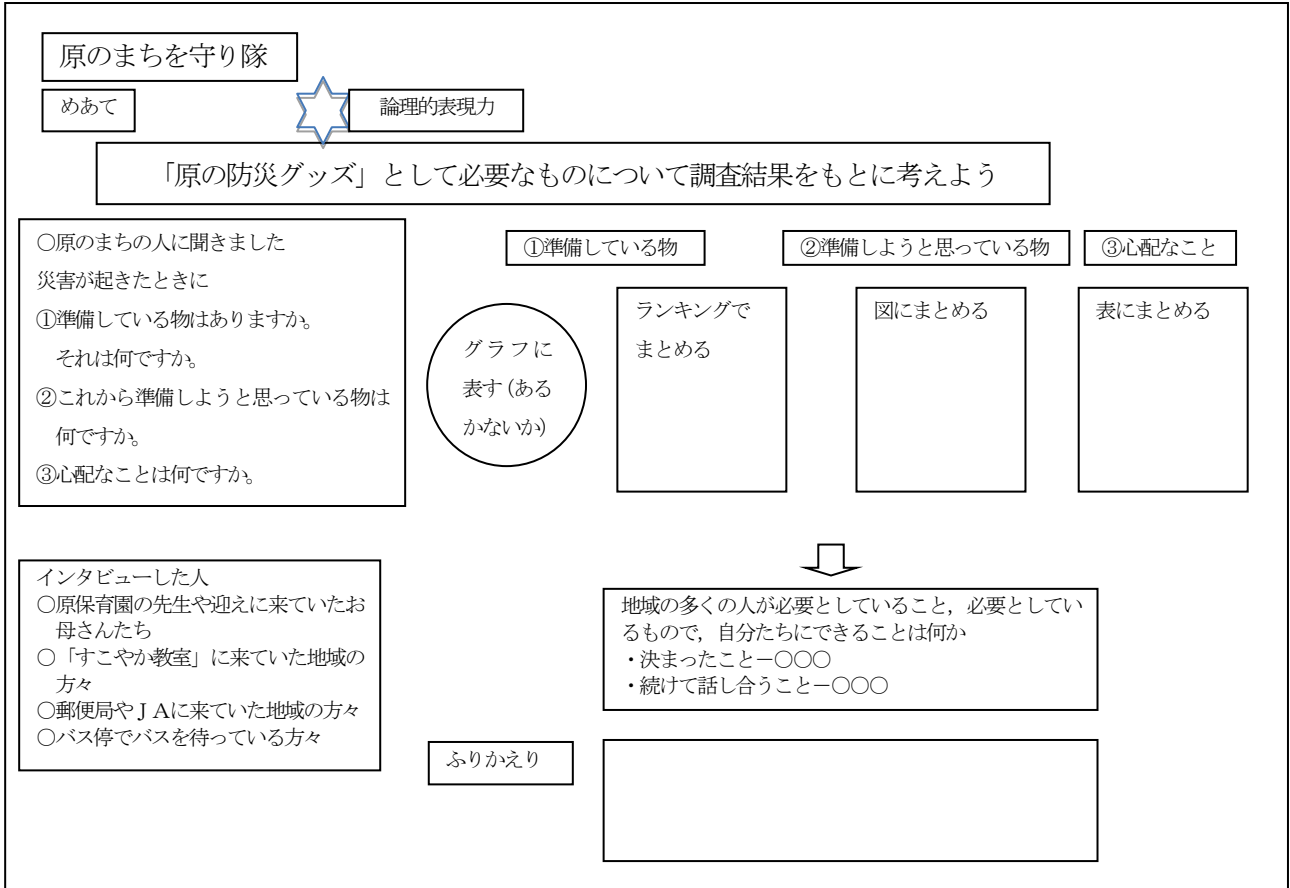
#### (1) 本時の目標

★ 「原の防災グッズ」として必要なものについて、根拠を基に自分の考えをもち、情報を整理・分析しながら、グループの考えをまとめることができる。【資質・能力／論理的思考力・判断力・表現力】

#### (2) 本時の展開

	学習活動	◇指導上の留意点 ◆「努力を要する」状況と判断される児童への手立て	評価規準（評価方法）
課題の設定	1 前時の振り返りから本時のめあてを確認する。	◇ 情報収集したことを想起させる。	集めた情報を整理したら、いろいろなことが分かったね。
	「原の防災グッズ」として必要なものについて調査結果をもとに考えよう。		
情報の収集	2 地域の人への防災に対する考えについての情報を班で整理する。	◇ 情報を整理・分析したものを根拠として発表できるようにまとめさせる。 ◆ 事前に調査結果から分かることを整理させておく。	準備しているものは〇〇が多いんだね。 あつたら便利なものは予想していたものとちがっていたね。
	災害が起きたとき ①準備している物は何か。 ③ 心配なことは何か。 ②これから準備しようと思っているものは何か。	①準備している物 ②準備しようと思っている物 ③心配なこと その他 必要な資料	グラフから、〇〇のことが分かるよ。だから、〇〇が必要だね。 ランキングと表から、〇〇のことが分かるよ。ぼくたちにもできることがありそうだよ。
整理・分析	3 全体で交流する。	◇ 意見交流するときに調査結果を整理して、分かったことや、そこから考えたことなどについて話し合わせる。 ◇ 地域の人が必要としていることは何かを考えさせ、地域の人への安全を思って取り組めるようにする。 ◆ 友達の考えを聞いて、自分の考えをもてるようにする。	○ 複数の調査結果やデータなどについて、比較したり関連付けたりして根拠を基に「原の防災グッズ」として必要なものを考えている。 (資料・ワークシート・児童観察)
振り返り	4 本時を振り返り、次時につなげる。 【振り返りの例】	◇ 地域の人に自分たちができることは何かを考え、防災グッズを作っていくことを想定させながら、まとめさせる。 ◇ 単元のゴールをつなげて、見通しをもたせる。	
	アンケート結果をグラフや表にまとめて考えていったら、災害が起きたときに地域の人が必要なのは〇〇ではないかと分かりました。防災グッズを自分たちで作って、地域の人に届けることができたなら、原の地域の人をもっと防災のことを知ってくれるのではないかと思います。		

#### 4 板書計画



#### 5 資質・能力ルーブリック

論理的思考力・ 判断力・表現力	判断基準
A	複数の調査結果やデータなどについて、比較したり関連付けたりして、整合性のある根拠を基に「原の防災グッズ」として必要なものを考えている。
B	複数の調査結果やデータなどについて、比較したり関連付けたりして、根拠を基に「原の防災グッズ」として必要なものを考えている。
C	「原の防災グッズ」として必要なものについて、自分の考えはもっているが、根拠を示していない。